

「共にいたわり」「共に創る」 24時間まるごと守る 次世代につなぐため

このたび、引き続き2期目の幸田町政を担わせていただくこととなりました。これまで以上に、町民の皆様のご期待にお応えすべく全力で取り組む所存ですので、よろしくお願いいたします。

これまでの4年間では「災害に強い人づくり」を目指し、「幸田町安全テラスセンター24」の運用を開始しました。また、町民の皆様の生命と財産を守る菱池遊水地整備が令和元年度から県の新事業として進められています。さらなる安全・安心なまちの未来を見据え、災害時と平常時の双方で町民の皆様の幸せをかなえるため、本町の自然豊かな環境を背景に、コミュニティと福祉医療、農業などの多様な分野を先端的なデータ連携技術を駆使して繋ぐことで、デジタル田園都市を目指していきます。今後4年間の町政運営につきましては、人々の多様性を受容し、新たなことに柔軟に対応・挑戦できること、働き方・生き方・価値観の多様化に対応し、認め合い、支え合える、一人一人の個性が発揮される社会を目指します。

そして、幸田町の将来の展望が開ける輝かしいまちをつくるため、まずは「備える」ということを重要なテーマとして次の6つの備えに取り組み、続く12の施策を進めていきます。

- ①災害への備え ②少子化への備え
- ③高齢化への備え ④人口減少への備え
- ⑤ニューノーマル～新しい生き方、新しい働き方～への備え
- ⑥生活安定への備え

これらの事業を実現するため、国や県はもとより隣接する市とも連携を密にしながら、持続可能な町政運営を着実に進めてまいります。

幸田町は、愛すべき素晴らしい町です。令和6年度には幸田町町村合併70周年、そして令和7年度には第6次幸田町総合計画の総仕上げを迎えることとなります。皆様と共に、「みんなでつくる 元気な幸田」を実現するために、引き続き邁進してまいります。

幸田町長 成瀬 敦



多様性社会の構築・居場所づくり

- 生きがいづくり・文化・スポーツ事業の充実
- 新郷土博物館・新武道館・新体育館構想の計画づくり
- 女性の活躍推進（女性の定着と活躍）
- 外国籍住民に対応するための多文化共生社会に向けた取り組みの推進
- 居場所・活動拠点の場の整備のための計画づくり



都市基盤整備づくり

- 三ヶ根駅舎エレベーター設置などJR3駅（幸田駅、三ヶ根駅、相見駅）の利便性の確保
- モビリティサービスを始めとする移動の利便性が確保される公共交通ネットワークの充実
- 荻谷地区区画整理事業の推進
- 住宅リフォーム補助
- 空き家対策としてのリノベーション補助・解体補助



医療・健康・福祉・介護の体制整備

- 藤田医科大学岡崎医療センターなどとの相互連携強化
- 地域包括ケアシステムの構築
- 重度障がい者入所施設整備
- 地域で支え合える認知症予防などの拡充
- 高齢者、障がい者の医療・福祉・介護の充実
- 带状疱疹予防接種費用などの一部助成



新産業の立地支援

- ドローンの産業活用
- サービスロボットの社会実装
- 農福連携事業支援
- AI・ビッグデータなどの先端技術の活用
- 長嶺地区工業団地造成



子育て支援

- 園児の給食費（主食代）無償化
- 幼児教育・保育の総合的な推進
- 地域子育て推進事業の着実な推進
- 保育所や認定こども園などの保育の場の確保
- 子ども食堂への支援
- 学習支援ボランティア養成
- 生活困窮世帯などの子どもに対する学習支援、居場所の提供
- 子どもの貧困対策の推進
- 放課後児童クラブの整備充実
- 妊産婦タクシー料金助成

新型コロナウイルス感染症
予防対策・経済回復の両立化

- 新型コロナワクチンの早期接種体制の強化および医療機関との連携強化
- プレミアム付き商品券などの発行
- PCR検査体制の確保
- ウィズコロナに即した避難所などの整備
- 新型コロナウイルス感染症対策基金の活用
- 各種緊急経済対策の促進

商工・ロケツーリズム・
観光事業の推進

- 道の駅に宿泊滞在型拠点施設誘致
- 宿泊施設の誘致（ビジネスホテルなど）
- 空き家を活用した創業支援
- 中小企業への新規事業への支援
- ロケツーリズム事業の推進
- 幸田町魅力発信事業・シティセールス事業の推進
- 広域観光の推進



DX推進・財政健全化・人材育成

- デジタル推進型行政改革大綱の策定
- デジタル化のメリットを享受できる心豊かな暮らしの実現（教育・医療・福祉・公共交通分野など）
- デジタル人材の育成支援
- 行政手続きオンライン化推進
- ふるさと納税制度を生かした地場産品による町おこし
- 起債の適正管理
- 借地の解消
- 指定金融機関の検証
- 大型事業を見据えた各種基金への計画的な積み立て



教育環境の充実

- 深溝小学校・豊坂小学校の増築、内部改造など学校施設の整備
- スクールソーシャルワーカーの配置の充実
- 外国語教育の推進
- 体育館の空調整備
- 少人数学級の拡充
- ヤングケアラーの適切な支援



防災・減災・安全安心基盤づくり

- 要援護者救護ネットワークのシステム化による減災対策の推進
- 総合的・効果的な治水対策の取り組み
- 上下水道事業における管路の強靱化・耐震化・布設替促進
- 通学路の整備など交通安全対策の推進
- 特殊詐欺対策装置購入補助
- 防犯カメラの設置促進
- 国道・県道・町道など生活道路の早期整備促進
- 消防団第1分団第1部の詰所移転
- 災害時相互応援協定締結市町との連携強化



産業振興・働き方改革

- 多様な働き方で地域を変える
- 就労時間に時間的制約のある人の支援
- 働きたいときに安心して働ける環境を支援
- 耕作放棄地対策
- 産業人材の育成確保
- 農業生産基盤の整備
- ため池の保全対策事業（大山池、矢尻池など）
- 新規就農者への支援
- 地元農産物の需要拡大と知名度向上への取組強化



環境保護と持続可能な開発

- 森林セラピーの拠点づくりと森林サービス産業化（坂崎・大草・荻・六栗・市場地区など）
- エコプラザの新設（粗大ごみ集積場の借地解消）
- 住み続けられるまちづくり（SDGs未来都市をめざす）
- 新エネルギーシステム設置導入補助（V2H、PHV、EVなど）
- カーボンニュートラル推進事業の展開
- 清幸園衛生処理場の将来検討